

市民の安全・安心を守り、都市の魅力に磨きをかける道路下水道局

市民の安全・安心を守る

道路・河川・下水道は、私たちの **安全・安心** で快適な暮らしを支える最も基本的なインフラです。
これらを計画的に整備し、老朽化や災害リスクへの対応などの取組みを進め、次世代へと引き継いでいきます。

◆ 都市基盤施設(道路・河川・下水道)の整備の推進

子どもや高齢者をはじめ、誰もが安心して移動できる道路の整備や、河川氾濫を防止するための河川改修、市内各地や都心部での浸水対策などを推進します。

(1) 道路

- ① 都市計画道路などの幹線道路の整備推進
- ② 橋梁の耐震化や無電柱化の推進
- ③ ユニバーサルデザインの理念に基づいた道路整備、通学路及び交差点等の交通安全対策の推進
- ④ 公共交通の利便性向上(バス停への上屋・ベンチの設置)
- ⑤ 交通円滑化に向けた局所的な対策の推進
- ⑥ ビッグデータを活用したゾーン30プラスの推進
- ⑦ 歩行者利便増進道路制度の促進



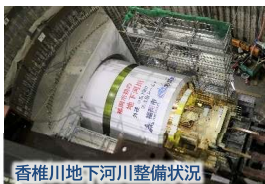
ユニバーサルデザインの理念に基づいた道路整備



細型ベンチ(イメージ) New! 公共交通の利便性向上

(2) 河川

- ⑧ 河川改修の推進
(周船寺川、香椎川など)
- ⑨ 治水池整備の推進
(源蔵池、五ヶ村池など)
- ⑩ 雨水貯留浸透施設設置
にかかる補助制度の検討
- ⑪ 普通河川の洪水浸水想定
区域図の検討



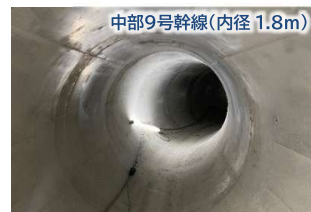
New!



河川改修の推進

(3) 下水道

- ⑫ 浸水対策の推進
 - ・「雨水整備Doプラン2026」
 - ・「雨水整備レインボープラン天神 第2期」
- ⑬ 内水浸水想定区域図の作成



浸水対策の推進

◆ 都心部下水道主要施設再構築プランの推進

ポンプ場の集約化等による一体的な再構築を行い、老朽化対策に加え、下水道施設の強靱化等を図る「都心部下水道主要施設再構築プラン」に取り組みます。



◆ 無電柱化の推進

「福岡市無電柱化推進計画」に基づき、「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」などの観点から、無電柱化を計画的に推進します。また、低コスト手法の活用に取り組みます。



整備状況

◆ Fitness City プロジェクト

令和7年度より、天神地区において「歩きを促す、歩いて楽しい空間づくり」として、花壇やベンチ設置による、木陰を活用した憩い空間整備や、アートと休憩施設を掛け合わせた「アートなベンチ」による、歩きを促す仕掛けづくりに取り組みます。



整備事例(博多駅前2丁目)

◆ 自転車活用の推進

「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、自転車対策(自転車通行空間整備、放置自転車対策、駐輪場整備)の取組みに加えて、観光振興などの視点も踏まえ、関係者と連携しながら、自転車活用を推進していきます。



整備事例(博多駅前線)

◆ アセットマネジメントの推進

道路・河川・下水道施設の「アセットマネジメント基本方針」等に基づいた効率的な維持管理を計画的に実施します。また、大規模災害リスクへの対応として、施設の耐震化などを推進します。



道路補修



下水道管の耐震化

都市の魅力に 磨きをかける

充実した空港・港湾機能などを背景に成長著しい福岡市。
アジアのリーダー都市をめざして、経済活動を支える幹線道路の整備、市民や来訪者がFUKUOKAを楽しむ道づくり、脱炭素・循環型社会の実現に向けたチャレンジを進めます。

◆都市の成長をサポートするための取組み推進

都心部におけるまちづくりとあわせて、交通渋滞の緩和や、「賑わい」「魅力」「集客力」の向上を目指した道路空間づくりを推進します。



天神通線の整備推進
～天神地区の混雑緩和～



市庁舎周辺道路の再整備 New!

◆自然や歴史等を活かした観光振興に向けた道づくり

誰もが福岡に魅力を感じ、安心して楽しく回遊できるよう、それぞれの地区の特性に応じた道路空間の整備を進めます。



Fukuoka East & West Coastプロジェクト



博多旧市街プロジェクト
～歴史・文化に配慮した道づくり～



技術者派遣
(JICA事業・フィジー)



海外行政職員の研修受入
(山王雨水調整池)

◆DXの推進

・受益者負担金賦課図のデジタル化

受益者負担金の賦課対象区域図をデジタル化し、ホームページ上で公開します。
(R7年度は東区、早良区、西区)

・駐車場の満空情報システム

駐車場の空き待ちによる渋滞や、空き駐車場を探し回る「うろつき交通」を軽減するため、スマートフォン等で駐車場の空き状況を確認できる満空情報システム「福岡市駐車場ナビ天神版」の運営及び拡充に取り組みます。

・ビッグデータを活用した交通安全対策

車両走行情報のビッグデータを活用し、速度超過や急ブレーキ箇所を見える化することで、より効果的・効率的な交通安全対策に取り組みます。



・道路台帳WEB閲覧システム開発 New!

道路台帳図等をホームページ上で公開することにより、来庁することなく道路台帳図等の閲覧ができるようになります。(R8年度供用開始予定)

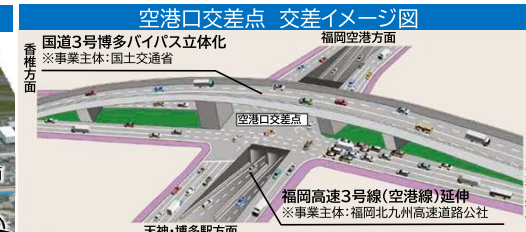
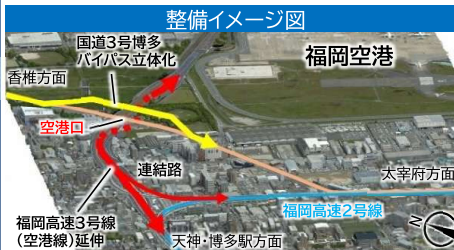
◆福岡空港の機能強化を支える道づくり

・福岡高速3号線(空港線)延伸事業(事業主体:福岡北九州高速道路公社)

福岡市の南部地域や太宰府方面から福岡空港へのアクセス強化を図るため、福岡高速3号線延伸事業を推進します。

・国道3号博多バイパス立体化事業(事業主体:国土交通省)

空港周辺道路の渋滞緩和を図るため、国道3号博多バイパス立体化事業を促進します。



◆脱炭素・資源循環の推進

・再生可能エネルギーの導入推進

下水の処理過程で発生する下水バイオガスを利用した発電設備の導入拡大を進めます。

・再生リンの有効活用

下水の処理過程で回収したリンについて、肥料利用を推進します。



◆「都市インフラプロモーション」の推進

・建設業の魅力発信(イベント等の実施)

道路、河川、下水道などの都市インフラの役割や建設業の魅力を伝えることを目的に、子どもたちを対象とした、見て触れて楽しめる体験型イベント「みらい建設フェスタ」を実施します。

・人材獲得(技術職)に視点を置いた広報

技術職としての将来の人材獲得を目的とした、子ども向けの「お仕事教室」を実施します。

・建設業界の生産性向上支援事業

建設業界の生産性向上に向けた取組み等を支援するため、地場建設企業とスタートアップ企業を対象としたセミナーや協業マッチングイベント等を開催します。

